

# 公的年金保険の仕組み（賦課方式） 令和3年度の例

公的年金の給付は、主に現役世代が納める保険料と国庫負担で行われています。

## 国民

### 現役世代（年金を拠出する）

公的年金加入者数 6,746 万人  
（平成 30 年度末）

#### 被保険者

第 1 号	第 2 号	第 3 号
(自営業等)	(会社員・公務員)	(専業主婦等)
1,471 万人	4,428 万人	847 万人

### セカンドライフ世代（年金を受け取る）

受給権者数 4,067 万人  
（平成 30 年度末）

老齢基礎年金（平成 29 年度末）

平均額：月 5.6 万円

老齢厚生年金

1 人あたり平均額：月 14.9 万円

（基礎年金を含む）

## 公的年金制度

保険料  
38.9 兆円①

（令和元年予算ベース）

国民年金  
厚生年金

年金積立金資産額  
（国民年金・厚生年金）  
（平成 30 年度末）

166.5 兆円  
（時価ベース）

国民年金保険料（第 1 号）  
16,410 円（H31/4～）

厚生年金保険料率（第 2 号）  
18.3%（H29/9～）  
（労使折半）

年金給付  
55.1 兆円③

（令和元年予算ベース）

## 国等

年金への  
国庫負担

13.0 兆円②

（令和元年予算ベース）

2020 年度末  
資産運用益 186 兆 1,624 億円

### 公的年金の収支

＝公的年金の収入－公的年金支出  
＝（保険料①＋国庫負担②）－給付③  
＝（38.9 兆円＋13.0 兆円）－55.1 兆円  
＝**-3.2 兆円**